

JICA ウェブサイト制作・運用方針について

1. 背景・目的

JICA は国民に対する説明責任を果たし、国際協力・ODA に対する国民の信頼、理解・共感及び参加を促進するとともに、JICA が事業を展開する開発途上地域における人々の我が国 ODA に対する理解を促進するとの観点から、広報に取り組む必要がある。そのため、JICA ウェブサイトを通じた情報開示を積極的に推進する。

他方、開設した当時（2012 年 10 月）に約 5 万ページだった JICA ウェブサイトは、2018 年 12 月には約 13 万ページに膨れている。ページ数の増加は管理費用の増大を招くだけでなく、古い情報を継続して掲載することで利用者の混乱を招く一因となっている。また、要望に応じコンテンツを追加してきたことで複雑な構成かつ深い階層のウェブサイトとなっており、利用者にとって利便性が高いとは言えない。今後は、適切な情報開示と利用者の利便性の両方に配慮したウェブサイト運営がより一層求められている。

かかる状況を踏まえ、JICA ウェブサイトの制作、運用にあたっては、これまで以上に、よりわかりやすく使いやすいウェブサイトを目指すこととし、ウェブサイト制作・運用方針を改訂することとした。

2. 制作、運用方針

（１） JICA の認知および評価向上

JICA のビジョンと活動およびその成果を内外に発信し、利用者（JICA 外部の利用者）にとって使いやすく見やすいサイトを制作することにより、JICA の認知および評価向上に貢献する。

（２） 最新情報を適切に開示

JICA の事業、最新ニュース、トップメッセージ等に加え、公示情報、人材募集情報、その他利用者が求める情報を迅速かつわかりやすく発信する。利用者が、最新の情報に迅速にアクセスできるようにするため、公開情報を適宜見直し、古い情報の更新・削除を定期的実施する。

（３） ユーザビリティへの配慮

あらゆる年代層、職業層のユーザーに対し、以下の点に関し配慮しつつ、わかりやすく見やすいデザイン・レイアウトを作成する。

- ① 快適かつ容易に、必要な情報に辿り着くことができるサイト構成
- ② 読みたくなる、知りたくなるサイトづくり
- ③ 国際協力活動に参加したいと感じさせるサイトづくり

(4) アクセシビリティへの配慮

総務省作成「みんなの公共サイト運用ガイドライン」を指針とし、日本工業規格 JIS X8341-3:2016 「高齢者・障害者等配慮設計指針—情報通信における機器、ソフトウェア及びサービス—第3部：ウェブコンテンツ」の AA レベルに準拠するレベルを目指す。

(5) 安全かつ安定したシステム運用

公的機関のオフィシャルウェブサイトとして、安全かつ安定的なサーバおよびシステムを導入する。問題発生時には即時対応可能な体制による運用を行う。

3. メインターゲット

(1) 日本語サイト

- 有識者、マスメディア、国際協力関連の NGO 等、国際協力や ODA にかかる高い知見を有する者
- 国際協力分野にある程度関心を有する一般市民

(2) 英語・仏語・西語サイト

- 海外における国際協力分野の援助関係者、有識者、マスメディア等

4. 構成と各カテゴリの役割

(1) 日本語サイト

ア トップページ

(ア) グローバルメニュー

- JICA について：

JICA の方針と組織に関する情報を集約化したカテゴリ。

- 事業・プロジェクト：

JICA の事業・プロジェクトの必要性から詳細情報、評価に至る一連の情報を集約したカテゴリ。

- 各国における取り組み：

JICA が活動する国・地域の情報と、各国・地域における JICA の取り組みに関するすべての情報への入り口となるカテゴリ。

- ニュース：

幅広いユーザーに対して定期的に発信する情報を集約したカテゴリ。ここに掲載する「ニュースリリース」「緊急援助ニュースリリース」「お知らせ」「トピックス」「イベント情報」「セミナー・シンポジウム報告」は JICA 全体として全国に向け発信すべき情報に限定し、各国内拠点や在外事務所が管轄エリア単位で発信すべき情報は、「国内拠点別ページ」「国別ページ」に掲載する。

- 国際協力・ODA について：

はじめて JICA ウェブサイトを訪れた人、国際協力・ODA 等について基本的情報が知りたい人向けのカテゴリ。

●利用者別メニュー：

身の回りでできる国際協力について知りたい人や JICA ボランティア等で国際協力に参加したい方から、NGO、研究者、メディア、企業関係者、投資家の方に向けて情報の掲載先を集約したカテゴリ。

(イ) メインコンテンツ

JICA としてアピールしたい活動成果やニュース性の高い最新情報を配置する。

●メインイメージ

3 種類の画像を切り替えて表示する。表示する画像は広報室広報課で一元管理する。

●新着情報

「ニュースリリース」「緊急援助ニュースリリース」「お知らせ」「要人会談」に新たに情報が掲載された場合、必要に応じ、ユーザーの関心を引くために掲載する。掲載可否は広報室の判断で行う。

●トピックス

JICA の活動成果に関連する魅力的な話題や旬のネタを掲載し、JICA および JICA の活動への利用者の理解促進を図る。掲載する記事は広報室で原則作成する。

●セミナー・シンポジウム報告

JICA が主催、共催したセミナー・シンポジウムについて開催結果の報告を行い、成果をアピールする。掲載する記事は広報室からの掲載マニュアルに従い、各部・拠点が作成する。

●プロジェクト紹介（ODA 見える化サイト）

「ODA 見える化サイト」の各プロジェクトの写真とタイトルを抜粋して掲載することにより、JICA の具体的な活動を視覚的にアピールする。

(ウ) トップページ右側および下部バナー

JICA としてトップページに配置したいページや、アクセス数が高く利用者の関心が高いページへのリンクを設置する。設置可否は広報室が判断する。

イ 国内拠点別ページ

国内拠点およびその活動に興味を持ち訪れた利用者が、国内拠点に関する情報へ迷うことなく到達できるよう、各国内拠点のトップページに情報・リンクを集約。原則、各国内拠点が管理し、各地方に応じた広報に利用する。以下コンテンツに関しては、国内拠点ごとに作成、掲載する。

- イベント情報
- 記事（トピックス、イベント報告等）
- プレスリリース

ウ 国別ページ

国を切り口に情報を求め訪れた利用者が、JICA ウェブサイト内に存在する「国」を切り口とした情報へ迷うことなく情報に到達できるように各国のトップページに情報・リンクを集約。一部広報室が管理・更新する部分を除いては、在外事務所が管理し、「在外広報」の強化に利用する。以下コンテンツに関しては、在外事務所ごとに作成、掲載する。

- イベント情報
- 記事（トピックス、イベント報告等）
- プレスリリース

エ 技プロページ

技術協力プロジェクトの概要や背景、進捗等が一目で分かるようにする。ユーザーが当該プロジェクトに関するおおよその概要を参照できるように配慮する。

（２） 英語ウェブサイト

ア トップページ

（ア） グローバルメニュー

● About JICA

JICA の方針と組織に関する情報を集約化したカテゴリ。

● News & Features

幅広いユーザーに対して定期的に発信する情報を集約したカテゴリ。ここに掲載する以下情報は、JICA 全体として全国に向け発信すべき情報に限定し、各国内拠点や在外事務所が管轄エリア単位で発信すべき情報は、「国内拠点別ページ」「国別ページ」に掲載する。

- News（日本語サイトの「トピックス」「要人会談」「セミナー・シンポジウム報告」に相当）
- Press Release（日本語サイトの「ニュースリリース」に相当）
- Announcements（世間一般の注目が集まる大規模なイベントの告知に利用。日本語サイトにはないカテゴリ）
- Notices（日本語サイトの「お知らせ」に相当）

● Countries & Regions

JICA が活動する国・地域の情報と、各国・地域における JICA の取り組みに関する

るすべての情報への入り口となるカテゴリ。

- Our Work

JICA の事業・プロジェクトの必要性から詳細情報、評価に至る一連の情報を集約したカテゴリ。

- Publications

広報誌、年次報告書、パンフレットを集約したカテゴリ

- Investor Relations

投資家向け情報を集約したカテゴリ

(イ) メインコンテンツ

- メインイメージ

3種類の画像を切り替えて表示する。表示する画像は広報室広報課で一元管理する。

- JICA at Work

広報室が更新する“News”，“Press Release”に加え、“Updates from Overseas Offices”にて国別ページの更新情報を掲載する。

- In Depth

ターゲット層のニーズが高い情報を”In Depth”としてトップページ下部にまとめて配置し、ユーザーが目的の情報にスムーズに到達できるように配慮する。

イ 国別ページ

国を切り口に情報を求め訪れた利用者が、JICA ウェブサイト内に存在する「国」を切り口とした情報へ迷うことなく情報に到達できるように各国のトップページに情報・リンクを集約。一部広報室が管理・更新する部分を除いては、在外事務所が管理し、「在外広報」の強化に利用する。以下コンテンツに関しては、在外事務所ごとに作成、掲載する。

- Press Release

- Topics & Events

(3) 仏語ウェブサイト

ア トップページ

(ア) グローバルメニュー

- A propos de la JICA

JICA の方針と組織に関する情報を集約化したカテゴリ。

- Actualités

幅広いユーザーに対して定期的に発信する情報を集約したカテゴリ。

●Publications

JICA が発行する発行物について集約したカテゴリ。

(イ) メインコンテンツ

●Nouvelles du terrain

英語サイト「News」掲載記事の中から、仏国事務所にて仏語サイト転載記事の選定・翻訳を行う。

●Communiqués de presse

英語サイト「Press Release」の中から、仏国事務所にて仏語サイト転載記事の選定・翻訳を行う。

●Annonces

英語サイト「Announcements」の中から、仏国事務所にて仏語サイト転載記事の選定・翻訳を行う。

●Bureaux

仏語圏の国別ページへのショートカットを集約したカテゴリ

●Africa Plaza

日本語サイトの「アフリカひろば」に相当

(4) 西語ウェブサイト

ア トップページ

(ア) グローバルメニュー

●Acerca de JICA

JICA の方針と組織に関する情報を集約化したカテゴリ。

●Noticias y Artículos

幅広いユーザーに対して定期的に発信する情報を集約したカテゴリ。

●Oficinas en LAC

西語圏事務所の連絡先一覧を掲載したカテゴリ

(イ) メインコンテンツ

●Noticias y Novedades

原則、英語サイト「News」掲載記事の中から、アルゼンチン事務所にて西語サイト転載記事の選定・翻訳を行う。

●Comunicados de Prensa

英語サイト「Press Release」の中から、アルゼンチン事務所にて西語サイト転載記事の選定・翻訳を行う。

●Anuncios

英語サイト「Announcements」の中から、アルゼンチン事務所にて西語サイト転載記事の選定・翻訳を行う。

5. 掲載期間について

情報の肥大化を防ぎ、利用者の利便性を高めたウェブサイトを維持するため、各カテゴリ別の掲載期間は、原則以下とする。

	カテゴリ	掲載期間
日本語サイト		
トップページ		
	新着情報	掲載後 6 か月
	ニュースリリース	掲載後 5 年
	緊急援助ニュースリリース	掲載後 5 年
	お知らせ	掲載後 5 年
	トピックス	掲載後 5 年
	イベント情報	イベント終了後すぐ
	セミナー・シンポジウム報告	掲載後 5 年
	要人会談	掲載後 5 年
国内拠点別ページ		
	イベント情報	イベント終了後すぐ
	記事（トピックス、イベント報告等）	掲載後 5 年
	プレスリリース	掲載後 5 年
国別ページ		
	イベント情報	イベント終了後すぐ
	記事（トピックス、イベント報告等）	掲載後 5 年
	プレスリリース	掲載後 5 年
技プロページ		
	技プロページ	案件終了後 3 年
その他		
	広報誌	発行後 5 年
	パンフレット	最新版のみ
	年次報告書・事業評価年次報告書・その他年次報告書	発行後 5 年
	報告書	最新版のみ（ただし、発行後 5 年以上経つものは原則掲載不可）
英語・仏語・西語サイト		
トップページ		
	News	掲載後 5 年

	Press Release	掲載後 5 年
	Announcements	掲載後 5 年
	Notices	掲載後 5 年
	Publications	発行後 5 年

6. その他

(1) バナーの扱い

多様なデザイン・サイズのパナー貼り付けによるユーザビリティの低下を避けるため、原則、パナーの貼り付けは行わない。関連機関等から依頼のあった際は、「関連リンク」よりリンクを貼ることとする。ただし、政治的配慮を要する場合は広報室長の判断により、パナーを貼ることもあり得る。

(2) 過去の記事や発行物へのリンク

ウェブサイト内で記事やニュースリリース（プレスリリース）を掲載する際に、ウェブサイトに掲載済みのページのリンクを貼る場合は、「5. 掲載期間について」にて定めた掲載期間を考慮し、掲載後すぐにリンク切れが発生しないよう配慮する。

(3) SDGs ロゴの活用

サイト・記事制作にあたっては、ロゴ使用ガイドライン（国際連合広報センターから入手可）の内容を遵守した上で、SDGs ゴールロゴを効果的に活用する。

以上